

SSH 指定校米沢興譲館高校の高校生と工学部の留学生が 英語による研究交流「サイエンスフォーラム」を開催

平成 26 年 7 月 15 日（火）工学部百周年記念会館にて、Super Science High School 指定校である米沢興譲館高校の理数科 3 年生 4 名と、工学部の留学生等が英語による研究交流「米沢興譲館サイエンスフォーラム in 山大」が開催されました。

1 年ほど前から、これまで 10 名余の留学生が TA になって、週に 1 度高校を訪問し、高校 3 年生の研究活動の補助を行ってきました。この日の発表はその集大成とも言えるものでした。

当日は、興譲館高校 2 年生 41 名と工学部留学生十数名も駆けつけ、非常に熱気のある会場となりました。

フォーラムの前半では、11 のグループによるポスター発表が行われ、植物、ヒグラシなど自然をテーマにした研究や、通信・発電技術、生理学、数学理論を土台にした研究等、3 年間の高校生活での成果を英語で発表しました。留学生の質問にも英語をフル回転させ、一生懸命答えようとする姿が印象的でした。

後半は、本学理工学研究科の留学生 2 名と外国人教員による研究紹介が行われ、工学と社会とをつなぐ最新の研究について熱心に耳を傾けていました。

初めての試みでしたが、非常に内容の濃いフォーラムとなりました。



多くの聴衆を前に高校生が英語で発表



興味深い研究内容に留学生が質問



留学生による研究紹介